

CONCEPT

コンセプト

「みえる」(=視覚)は、私たちの暮らしに深く関わるとともに、生き方や人生を左右する大事な機能です。本プロジェクトは「みえる」を起点に、社会の課題を解決することを目標としています。

誰もが人生のどのステージでも、共に暮らし、働き、遊べることで、主体的に生き生きと暮らせる、新しい未来を目指します。

MISSION

拠点が目指す未来像

VISION TO CONNECTに込めた思いは、「みえる」からつながる社会の創生です。

日本発の「みえる」を起点としたウェルビーイングな社会の在り方を世界に発信し、次世代の子供たちに誇れる、誰もが主体的に生き生きと暮らせる社会を創りあげていきます。



東北大学COI-NEXT「Vision to Connect」拠点

JST共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)

**「みえる」からはじまる、人のつながりと自己実現を支える
エンパワーメント社会共創拠点**

[研究開発・連携に関すること]

拠点運営室

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1

医学部1号館9F(星陵キャンパス)

TEL: 022-717-8736 / 022-717-8737

MAIL: coinext-mieru@grp.tohoku.ac.jp

<https://coinext-mieru.tohoku.ac.jp>

WEBSITE



[事務・各種手続に関すること]

産学連携機構イノベーション戦略推進センター事務支援室

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉468-1

レジリエント社会構築イノベーションセンター(青葉山新キャンパス)

TEL: 022-752-2186 / 022-752-2187 / 022-752-2188

MAIL: promo-innov@grp.tohoku.ac.jp

**「みえる」からつながる
「みらい」を変える**

OVERVIEW

概要

本プロジェクトは、「誰もが共に暮らし、働き、遊べる社会」を実現するために、市民、大学、企業、自治体から多様な参加者を迎え、“何をどのように変えたいのか”をテーマに徹底的な議論を行い策定されました。ありたい未来像に向けて、「みえる」からはじまるエンパワーメントを軸に、学際的なアプローチで社会課題の解決をめざしています。また、社会の変革を促進するために、「情報格差ゼロ社会の設計」「『みらいをなおすヘルスケア』の確立」「自己実現とコミュニケーション変革」の各ターゲットに向けた研究開発課題に取り組んでいます。

誰もが外の世界・社会からの情報を的確に取得し、最良の形で活用することを可能にする、人のつながりと自己実現を達成させることで、自由で多様に満ちたイキイキと暮らせる社会を創造します。



PROJECT プロジェクト



BUB (Business-University-Business)

大学がハブとなって企業・自治体との連携を強化し、ビジネスの社会実装を目指す共創体制です。出口からバックキャストしたビジネスの共創を促し、企業間コンフリクトの解消や異業種のマッチングを主導します。

